

形状変位クラウド計測ソリューション

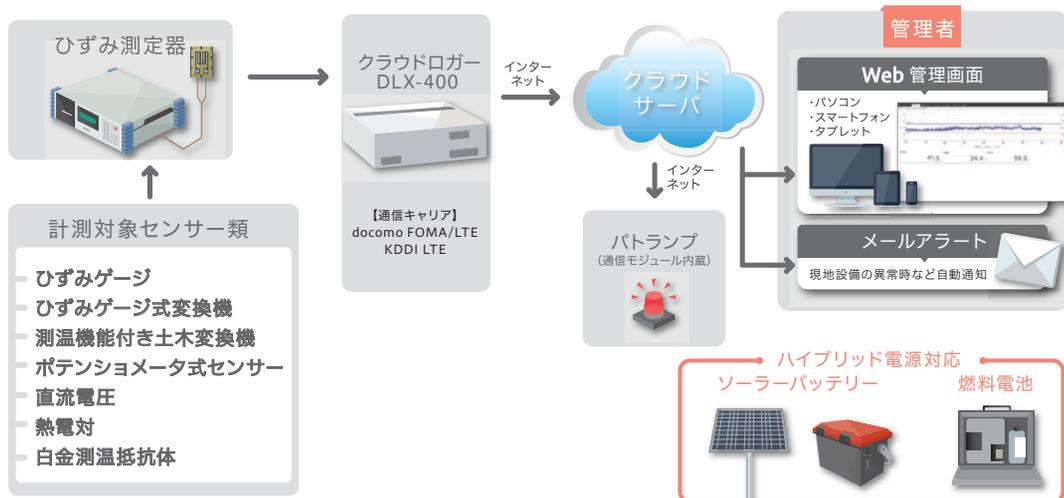
構造物の形状変位を24時間クラウドモニタリング



- Point 1** 構造物の施工管理に、形状変位データをクラウドで常時監視
- Point 2** データの履歴管理およびリアルタイム計測に対応
- Point 3** 異常値を検出してスマートフォンや警告灯でアラート通知

これまで構造物モニタリングは、設置した装置が記録した変位データを現地で確認する以外の方法がなく、管理者が対処すべき事態をタイムリーに知ることのできる方法は限られていました。「形状変位クラウド計測システム」では、ひずみ計測装置を通信モジュール内蔵のデータロガーと接続しデータをクラウドに吸い上げることで、変位をリアルタイムで収集することが可能となりました。これにより、変位に異常が起こった際に管理者のスマートフォンにアラートを送る、あるいは同じく通信モジュールを内蔵したパトランプを複数台同時に鳴動させるなど、異常に対するアラートのリアルタイム性が格段に向上し、アラートを受ける方法もこれまでとは比較にならないほどに選択肢が拡大します。本システムは既にワイヤーを使った鉄塔変位計測や、土木構造物のH鋼の変位計測等の実績があり、今後も利用の拡大が期待されています。

システム構成



設置事例

